

第 2799 圖

うらぼし科



ほそばしけした

Diplazium Coniliifolium Makino.
(= *Asplenium Coniliifolium* Franch. et Sav.;
A. japonicum Thunb. *lucus Coniliifolium*
Franch. et Sav.)

山野ノ陰地ニ生ズル小形ノ多年生羊齒草本ニシテ冬ハ葉無シ。根莖ハ横走シテ綠褐色ヲ呈ス。葉ハ二三集リテ出デ、多少二型性ヲ示シ、裸葉ハ短クシテ地平ニ擴ガレドモ胞子葉ハ稍長クシテ立テリ。葉柄ハ葉面ヨリ短ク、其裸葉ニ在テハ最モ短シ。葉面ハ披針形ニシテ銳尖頭、長サ10-20cm、單羽状ニシテ上部ハ羽状裂ヲ成シ、羽片ハ開出シ下部ノ者ハ多少逆向ス、線状橢圓形ニシテ鈍頭、無柄、羽状尖裂シテ裂片ハ數鈍齒牙ヲ有ス、草質ニシテ脆弱、綠色ヲ呈シテ光澤ナシ。囊堆ハ羽片ノ中脈ト邊縁トノ間ニ生ジ、線形或ハ稍半月形ヲ成シ、其少數ハ兩囊堆背部ヲ以テ相接シ、苞膜ハ顯著ニシテ内方ニ開ケリ。和名ハ細葉濕氣羊齒ノ意ナリ。

第 2800 圖

うらぼし科



きよたけした

Diplazium squamigerum Christ.
(= *Asplenium squamigerum* Mett.)

山中陰湿ノ地ヲ好ム多年生ノ羊齒草本ニシテ冬ハ葉多クハ枯死ス。根莖ハ粗大ニシテ斜傾シ黒色ヲ呈シ二三ノ葉ヲ叢生ス。葉柄ハ長クシテ汚黑紫色ヲ呈シ質稍脆ク、汚黑色ノ鱗片ヲ著生スルコト顯著ナリ。葉面ハ長サ30-50cm許ノ三角形ニシテ生時水平ニ近ク展開シ且ツ平坦ニシテ膜様ノ草質ヲ呈シ、暗綠色ニシテ多少ノ光澤ヲ有シ、再羽狀ヲ成シ、羽片ハ長橢圓形ニシテ銳尖頭、小羽片ハ卵狀披針形ニシテ鈍頭、更ニ羽狀ニ淺裂ス。囊堆ハ半月形ヲ呈シテ支脈上ニ位置シ、葉緣ニ達セズ、背ヲ以テ相接スル者多ク、各囊堆苞膜ヲ有セリ。和名ノきよたけハ蓋シ清(?)岳ナル山名ヨリ來リシ平、或ハ是レきよたきノ誤リニテ京都ノ北地清瀧ヨリ出デシ平、詳カナラズ。

第 2801 圖

うらぼし科



しろやました

Diplazium Taquetii C. Chr.

暖地ノ山野陰濕ノ地ニ生ズル大形ノ常綠多年生羊齒草本。根莖ハ横走シテ粗大。葉ハ長柄アリ、基部ニハ黑色ノ鱗片ヲ密生ス。葉面ハ長サ50-100cmニ達シテ三角形ヲ呈シ、銳尖頭、厚キ草質ニシテ再羽狀ヲ成シ、羽片ハ長橢圓狀披針形、長銳尖頭、小羽片ハ三角狀披針形ニシテ羽狀ニ尖裂シ、先端ハ尖リ、底部ハ截形ニシテ短柄アリ。囊堆ハ小羽片ノ支脈分枝上ニ生ジ直線形、背部ニテ相接スル者ヲ混ズ、苞膜ハ廣線形ナリ。和名城山羊齒ハ其最初ノ發見地鹿兒島ノ城山ニ因ンデ名ケシ者ナリ。

のこぎりした

一名 やぶくじゃく・おとひめした
Diplazium Wichurae Diels.
(= *Asplenium Wichurae* Mett.)

中部以南ノ山中陰湿ノ地ニ生ズル常綠ノ多年生テ羊齒草本。根莖ハ長ク地中ヲ横走シ黑色ニシテ質硬ク葉ヲ呈ス。葉柄ハ細長ナレドモ葉面ハ下垂スル者多シ。葉面ハ披針形ニシテ銳尖頭ヲ有シ、暗綠色ニシテ稍光澤ヲ具ヘ上面ニテハ脈理稍陷入シ硬剛ノ革質ニシテ邊縁ニ銳尖ナル重齒牙ヲ具ヘ、底部ノ前緣ニハ耳垂片アリテ藏底ヲ呈シ、短柄フ具。囊堆ハ羽片支脈ノ第一小支脈上ニリヲ基具。和名鋸羊齒ハ其葉緣ニ連續スル銳齒牙ノ基具アリ。又名雀舌葉ハ其葉緣ニ孔雀ナラズ。

第 2802 圖

うらぼし科



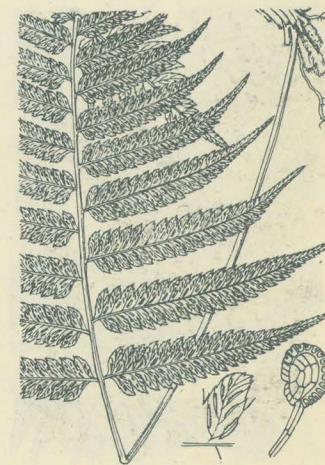
みやまのこぎりした

Diplazium Textori Makino.
(= *Asplenium Textori* Miq.)

中部以南ノ山中陰地ニ生ズル多年生ノ常綠羊齒草本。根莖ハ横走シテ黒褐色ヲ呈シ質硬シ。葉柄ハ質剛ク細長ニシテ背部紫黑色ヲ呈シ基部ニ黑色ノ鱗片アリ。葉面ハ廣披針形ニシテ直立セズ、長サ30-50cm、暗綠色ヲ呈シ、稍膜様ノ革質ニシテのこぎりしたヨリ薄ク、單羽狀ヲ成シ、羽片ハ狭長披針形或ハ長橢圓形ニシテ有尾銳尖頭、底部ハ輕微ナル歪形ヲ呈スル鈍形ニシテ短柄ヲ具ヘ、羽狀ニ淺裂シ、裂片ハ卵形銳頭ヲ成シテ鋸齒牙アリ。囊堆ハ線形ニシテ苞膜ヲ有シ、小羽片支脈上ニ着キ下部ノ前方ニ有ル者多クハ兩者其背ヲ以テ相接ス。葉面のこぎりしたニ似タリト雖モ質稍薄ク且脈理陷入セズ、而シテ尹羽片ノ短柄ハ殆ンド整正ニ列スルヲ以テ異ナレリ。和名ハ深山鋸羊齒ノ意ニシテ此種通常深山ニ生ジ其葉形稍のこぎりしたニ類スレバ云フ。

第 2803 圖

うらぼし科



へらした

一名 いはみの
Diplazium lanceum Presl.
(= *Asplenium lanceum* Thunb.)

山中陰湿ノ地オハ溪側ノ斜面地等ニ群ヲ成シテ生ズル多年生ノ常綠羊齒草本。根莖ハ瘦長ニシテ横行シ往々分枝シ、暗黑色鍼狀披針形ノ鱗片ヲ被リ、下ニ鬚根ヲ發出ス。葉ハ單形ニシテ疎ニ根莖ヨリ出デ、葉柄ハ葉面ヨリ短ク瘦長ニシテ稍剛ク、毛様ノ鱗片ヲ散生シ、狹長ナル披針形ヲ成シ、葉面ハ革質ニシテ厚ク、葉面ハ銳尖頭ヲ成シ、下部ハ漸次ニ狭窄シテ狭楔形ト成リ、邊縁ハ全邊ニシテ往々波狀ヲ呈ス。中其上直通シテ葉裏ニ隆起ス。囊堆ハ葉裏ニ沿ニテ上方乃至全面ニ亘リテ斜ニ相列シ支脈アリ、長サ5-10mm許ニシテ線狀ノ苞膜ヲ有ス。和名笠羊齒ハ其葉形ニ基キテ云ヒ、岩簾ハ其生ゼル狀態ニ由テ名ク。

第 2804 圖

うらぼし科

